



H. Moser & Cie.  
VERY RARE

## プレスリリース

### エンデバー・トゥールビヨン コンセプト：純然たる大胆さ

ノイハウゼンアムラインファル、2018年1月15日

技術とデザインの魅力を併せ持つ複雑なメカニズムであるトゥールビヨンが、H. Moser & Cie. (H. モーザー社) の特徴であるミニマリストの手法に従って改良されました。このシャフハウゼン製マニファクチュールでは、伝統的なトゥールビヨンの機械式時計製造技術を見直した上で、その真髄のみが抽出されています。ブランドの象徴であるフュメと2本のブルースチールを持つダイアルには、6時の位置に、モジュールとして製作されたミニッツ フライニング トゥールビヨンが含まれ、このような細部へのH. モーザーのこだわりを表しています。スチールケースのエンデバー・トゥールビヨンコンセプトでは、これまでにない非常に力強いデザインが、ロゴもインデックスもないダイアルによって強調されています。H. モーザーのこのトゥールビヨンでは、究極のシンプルさにより、その特徴が存分に表現されています。

エンデバー・トゥールビヨン コンセプトのデザインで最も印象的なのは、ダイアルです。ロゴもインデックスもないために、細部が見事に強調されています。その色は、H. モーザーの象徴的な色としてよく知られたフュメであり、「サンバースト」仕上げで強調されたさまざまな色を使用した、徐々に濃くなる微妙な色合いです。ひと目でわかるフライニング トゥールビヨンが、6時の位置で宙に浮いているように見えます。時針と分針は、従来どおり、ブルーでファセット加工が施されています。

エンデバー・トゥールビヨン コンセプトのケースはスチール製で、モデルのデザインに負けない大胆な素材です。H. モーザーは信念に従い、その格調高いトゥールビヨンに金属製ケースを大胆に使用してスタイルを組み合わせています。既成の枠を打ち破り、リスクをいとわないことで知られるH. モーザーにとって、本質はそれ以外のことであり、製品を重視していることには変わりはありません。H. モーザーは、真の贅沢さの追求に再び注力し、ロゴなしでも印象的かつ特徴的な製品を発表して確実に注目を集めています。

ミニッツ・トゥールビヨンのスケルトンブリッジの背後には、H. モーザーが新しく設計、開発、製造したHMC 804自動巻きキャリバーがムーブメントに追加されています。3日間のパワーリザーブを備えたこのムーブメントを動かしているローターは、両方向ラチェット式巻き上げシステムでパレルにエネルギーを伝えているため、時計を完全に巻き上げるのに必要な時間が短縮されます。このローターは、その下にあるメカニズムが見えるようにスケルトン加工されています。

創意の極致ともいえるこのムーブメントには、自社で設計および製造したダブルフラットヘアスプリングが使用されています。このヘアスプリングのペアにより、拡張時の各ゼンマイの重心の動きが補正され、精度と等時性が大幅に向上し、継続的な完成度が実現されます。さらに、このヘアスプリングのペアにより、シングルヘアスプリングで通常、課せられる摩耗が軽減され、等時性が向上します。最後に、このトゥールビヨンは、ユニークなデザインの交換可能なモジュールであるため、修理しやすいシンプルなプラグアンドプレイシステムにより、ムーブメントからは独立して組み立てや調節を行うことができます。このため、21世紀初期のお客様に最適なトゥールビヨンとなっています。

疑う余地のないH. モーザー スタイルの高級時計です。



*H. Moser & Cie.*  
VERY RARE

## プレスリリース

### 技術仕様-エンデバー・トゥールビヨンコンセプト

リファレンス 1804-1200、フュメダイアルのスチール製モデル、手縫いのバフ仕上げクーズーレザーストラップ、20 個の限定エディション

#### ケース

ステンレススチール、3 パーツ構成

直径：42 mm

厚さ：11.6 mm

サファイアクリスタルのシースルー ケースバック

「1 of 20」の刻印

#### ダイアル

サンバースト仕上げを施したフュメ ダイアル

ブルーのリーフ型針の時針および分針

#### ムーブメント

自社製 HMC 804 自動巻きキャリバー

直径：32.0 mm (14 <sup>1</sup>/<sub>4</sub> リーニュ)

厚さ：5.5 mm

振動数：21,600 振動/時

両方向ラチェット式自動巻きシステム

H. Moser & Cie. ロゴが刻印されたヘビーマタル ローター

パワーリザーブ：約 3 日間

オリジナルのダブルヘアスプリング

6 時位置のモジュール式ミニッツ フライングトゥールビヨン、スケルトン加工ブリッジ

#### 機能

時、分

#### ストラップ

手縫いのバフ仕上げクーズーレザーストラップ

モーザーのロゴが刻印されたスチール製フォールディングバックル



*H. Moser & Cie.*  
VERY RARE

## プレスリリース

### リファレンス & 写真

エンデバー・トゥールビヨン コンセプトリファレンス 1804-1200、フュメダイアルのスチール製モデル、手縫いのバフ仕上げクーズーレザーストラップ、20 個の限定エディション



### プレス担当

Nathalie Cobos, T +41 76 319 03 09, [press@h-moser.com](mailto:press@h-moser.com)

### H. MOSER & CIE.

H. Moser & Cie. は Heinrich Moser により 1828 年に創設されました。ノイハウゼンアムラインファルを拠点とするこのブランドは現在、55 名の従業員を擁し、8 つの自社製キャリバーをラインナップし、年間に 1200 個の時計を製造しています。H. Moser & Cie. は自社製品に使用する调速機構やヒゲゼンマイなどといった部品を自社内で製造する希少なマニファクチュールです。それらの部品はパートナーの企業にも供給されています。H. Moser & Cie. はモーザー一家の人間を名誉会長とし、Heinrich and Henri Moser 基金の代表に迎えるという栄誉に浴しています。Heinrich Moser の子孫たちに設立された Moser 基金は、一族の歴史を維持するために機能しており、Heinrich Moser 家が住まうシャルロッテンフェル城に併設の Moser 博物館に収蔵すべき昔のモデルの収集といった役目も担っています。時計製造に関するノウハウとこの分野での専門技術に裏打ちされた MELB Holding は H. Moser & Cie. と Hautlence という企業を擁するに至っています。MELB Holding は伝説的なジュウ溪谷を拠点とする家族経営の独立系グループです。